

にあるチリのヨードは 最近コスト高を余儀なくされ 輸出ヨードの価額を上げて トン当たり 130 万円程度とすることに わが国の同調を求めてきている。しかしヨードの価額を現状以上に上げることはすでに世界各地で発見されている食鉱（ガス付随水およびこれに準ずるもの）および粗悪鉱（油田水）の開発に 関係諸国を踏み切らせるおそれがあるところから わが国のヨード工業界では チリの要請に応じない姿勢を示している。筆者もそれが賢明であると思う。

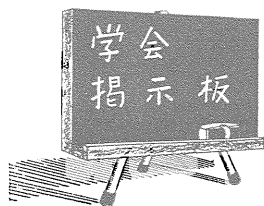
わが国の千葉県下や沖縄におけるヨードのあり方から見ると ヨードの含有量の多いガス付随水は それほど特殊なものとは考えられない。すなわち そのつもりになって探鉱すれば 同様のヨード鉱床が 国内・国外を問わず 多数発見されるものと思わなければならない。この点について わが国のヨード工業界が現在の好況に酔い その対策をおこたっている傾向が 必ずしもまったくないとはいえないようである。後顧のうれいを断つためには 国内・国外を問わず 石油・天然ガスの探鉱・開発に当っては 油田水およびガス付随水のヨードの情報ばかりでなく 総合的な考察に必要な地球化学的情報を 落ちのないうようにとっておかなければならない。埋蔵量だけについて見れば 可採埋蔵量をいかに小さ目に見積っても 国内でこれまでに発見されているヨード鉱床だけで 数 100 年の需要をまかなうことが可能であるが 1本の坑井から 1日に採取できる原料鹹水の量に限界があるので ヨードの生産量を飛躍的に増大させる

には 新しい鉱床を開発するほかない。この際 副産物として出るガスも 無駄なく利用できることが望ましいのはいうまでもない。

わが国のヨード産業の発展を考えると さし当って心配なことが 2つある。その 1つは 製品の輸出が三菱商事（株）三井物産（株）東洋棉花（株）中外貿易（株）などの大手商社によって扱われているためでもあるまいが 市場調査にきめこまさが欠けていることである。もう 1つは 沖縄の新資源開発に対して 無知故の好意か 含むところあってかわからないが 妨害工作がくり返し行なわれていることである。この点については筆者は 沖縄県民の叡智と勇気によって 結局進むべき道の正しい選択が行なわれることを信じている。

四面を海で囲まれているわが国では 内陸の諸国とちがって 空気自体が相当量のヨードを含んでおり それ が飲料水や農作物に自然に供給されるばかりでなく 古くから海藻を食用とする習慣があるため 空気の有難さがわからないのと同様に われわれ日本人はヨードの有難さに気づいていないが これは海から遠いところの住民にとっては切実な問題であり 食卓塩や飼料にヨードが添加されていることは すでに述べたとおりである。本稿が国民各位のヨードに対する関心を高める上に少しでもお役に立ち かつ関係業界の奮起をうながす役目を少しでも果たし得れば幸いである。

（筆者は 燃料部石油課主任研究官
第 3～6 次沖縄天然ガス資源調査講師団長）



・ Third International Conference on Palynology

1. 1971年 6月 19日～25日
2. 第 3 回国際花粉学会議
3. ノボシビルスク（ソ連）
4. 国際花粉学会

5. M. I. Neistadt, Institute of Geography, Acad. of Science of the USSR, Staromonetny per 29, Moscow B-17, USSR

・ Asian Regional Conference, International Association of Hydrogeologists

1. 1971年 8月 18日～27日
2. 国際水文地質学会アジア地域会議
3. 東京
4. 日本地下水学会
5. 川崎市久本 135 地質調査所水資源課内 日本地下水学会
☎ (044) 86-3171 (代)

・ 地学 団体 研究会

1. 昭和 46 年 5 月 3 日(月) 4 日(火) 5 日(水)
2. 地学団体研究会 第 25 回総会
3. 交渉中
4. 地学団体研究会
5. 地団研第 25 回総会準備委員会
東京都新宿区河田町 8 地質調査所鉱床部
北卓治 ☎ (03) 341-7131 内 328

・ 日本 地学 教育 学会

1. 昭和 46 年 8 月 24 日(火)～29 日(日)
2. 日本地学教育学第 25 回全国大会
3. 東京都立教育研究所及び東京学芸大学
4. 日本地学教育学会
5. 東京都小金井市貫井北町 東京学芸大学地学教室内
日本地学教育学会
☎ (0423) 21-1741

〔注〕 1. 開催年月 2. 会合名 3. 会場 4. 主催者
5. 連絡先（掲載順位は原稿到着順）